

スゴイぞ!! オニヤンマ!

日本に生息するトンボの中で、最も大きいトンボがオニヤンマです。屋外に生息する他の昆虫(ハエや蚊、アブやハチ、セミ等)を捕食する肉食性です。この習性から他の虫がオニヤンマを避ける「虫よけ」効果を期待した飾りをつけている人もいます。今回はそんなオニヤンマについて紹介します。



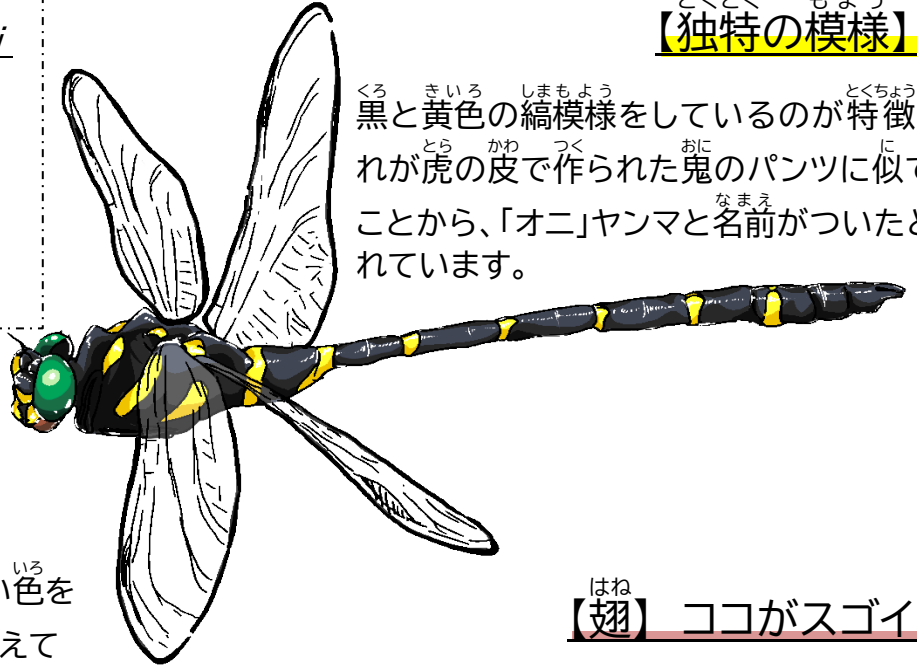
オニヤンマ(初夏に六甲山で撮影)

和名:オニヤンマ
学名:*Anotogaster sieboldii*
分類:オニヤンマ科オニヤンマ属

日本最大のトンボ
大きさ(オス):9cm~10.5cm
大きさ(メス):10cm~11cm

【独特の模様】

黒と黄色の縞模様をしているのが特徴で、これが虎の皮で作られた鬼のパンツに似ていることから、「オニ」ヤンマと名前がついたと言われています。



【複眼】ココがスゴイ!

眼はエメラルドグリーンの美しい色をしています。1つの眼のように見えて実は約2万個の眼(個眼)が集まって形成されている複眼です。一つ一つの個眼で見た映像をトンボの脳が処理して空間を把握しています。そのためオニヤンマは前方270度の角度全ての、近くから遠く離れている物も全て見えているといわれています。

【翅】ココがスゴイ!

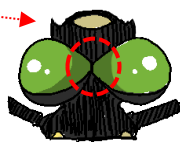
飛ぶスピードは時速70kmを超えるといわれており、とても速いです。また飛びながら空中停止する「ホバリング」や、獲物を捕まえるため急旋回するなど、4枚の羽根を自在に操りながら、自身のナワバリである水辺を飛び回ります。

オニヤンマに似ているトンボを見分けてみよう

オニヤンマに似たトンボというのは何種類かあり、大きい黒と黄色の模様のトンボが飛んでいると、「オニヤンマ!」と思うのですが、実際は別のトンボであることも。識別のポイントはズバリ、**複眼の付き方**です。オニヤンマのような大きいトンボを見たら、ぜひ捕まえて(素早いので難しいのですが)、下のイラストを参考にどの種のトンボなのか、調べてみてください。

【上から見たトンボの顔の違い】

オニヤンマ科
左右の複眼は
1点で接する



オニヤンマ科

・オニヤンマ



ヤンマ科

・ギンヤンマ
・アオヤンマなど



サナエトンボ科

・ヤマサナエ
・コオニヤンマなど

ヤンマ科
左右の複眼は
線状に長く接する

サナエトンボ科
左右の複眼は
つながらない

いっしょう オニヤンマの一生

たんじょう 【誕生】

夏から初秋にかけて、交尾が終わったオニヤンマのメスは次世代に命をつなぐため、産卵を行います。メスは幅が数十センチ程度の細い小川や水路のような小さな流れを見つけると、上空にとどまりながら、長い産卵弁を何度も水の底に打ち付けて産卵します。

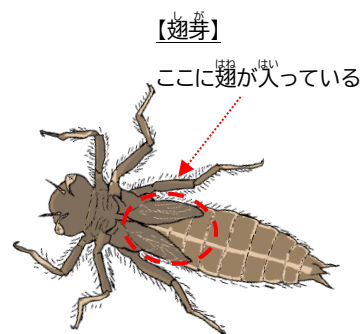
産み落とされた卵は1か月ほどで孵化し、その後はヤゴとして水の中で成長します。



【オニヤンマの産卵】

なが 【長～いやゴの時代】

孵化した幼虫(ヤゴ)は、小川や水路の底でジッと身を潜め、小さい昆虫や魚等を食べながら成虫になるまでゆっくり成長します。その期間はなんと**3年～5年**ととても長く、その間に約10回の脱皮をします。脱皮を繰り返すごとに徐々に体も大きくなり、成虫になって空を飛ぶために必要な羽が折りたたまれて格納された器官である翅芽も大きく成長します。体長が5cmを超えて大きくなってくると、もうすぐ羽化の合図。羽化は毎年初夏、夜間から早朝にかけてヤゴが陸上に上がって、木の枝等につかまって行われます。



【翅芽】

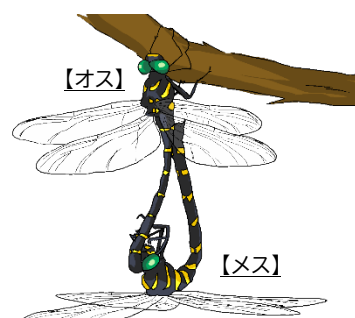
ここに翅が入っている

【オニヤンマのヤゴ(終齢幼虫)】

体の周りに毛がたくさん生えており、この毛で小石や枯葉を体に付着させ身を隠している

みじか 【短い成虫時代】

成虫の寿命は**1～2か月程度**と、幼虫時代に比べてとても短いです。成虫になったオニヤンマのオスは、自身のナワバリを飛び回り、飛翔する昆虫類(ハチやハエ等)を捕まえたり、ナワバリに入ってきた他のトンボを追いつつたりと、忙しく過ごします。オスは自身のナワバリにメスが飛んで来たら、お腹の先端にある「尾部付属器」でメスの複眼の間をつかみ、メスの腹部をオスの腹部にある「副生殖器官」に近づけ、交尾を行います。



【オス】

【メス】

【オニヤンマの交尾】

お腹の先で頭をつかんでいる方がオスです

アクティブ・レンジャーを出前授業に呼んでみませんか？

この記事を書いた兵庫県南部・瀬戸内海側にある神戸自然保護官事務所の中村（なかむら）です。自然の中で遊べる出前授業も行っています。

↓↓興味のある方は、お気軽に下記までご相談ください↓↓

環境省 神戸自然保護官事務所 TEL：078-331-1146 FAX：078-331-1148

竹野自然保護官事務所 TEL：0796-47-0236 FAX：0796-47-0249

